

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 地域療育支援事業所 第2はまゆう療育園
(重心対象/放課後等デイサービス)

公表日 令和8年3月31日

利用児童数 2名

回収数 2名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもが活動するために、十分な広さだと思いますか。	2					基準に定められた広さを確保しており、また利用者様が安全に過ごせるよう整理整頓に努めております。
	2 職員の数は、療育に適当な人数だと思いますか。	2					重症心身障害児を通わせる事業所としての配置基準に則った職員配置となっており、重要事項説明書にて説明し園内に「概要」として掲示しております。
	3 室内は、構造化（子どもが理解しやすい）された環境になっていると思いますか。また、設備（バリアフリーなど）は子どもの障害特性に応じたものになっていると思いますか。	2					全体が見渡せるワンフロア構造で、玄関、フロア、浴室、トイレなどすべてがバリアフリーで車椅子での移動もスムーズに行える環境となっております。
	4 室内は、清潔で心地よい環境になっていると思いますか。また、子どもの特性・状況に合った配置になっていると思いますか。	1	1				重症化しやすい特性を踏まえ、感染対策はとくに重視し室内消毒・清掃を徹底しております。また、室内活動に支障なく対応できる十分な広さの環境を整えております。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを充分理解し、子どもの障害特性に応じた「専門性のある支援」になっていると思いますか。	2					子どもの特性に応じて看護師、作業療法士、保育士などの専門職が支援にあたらせて頂いております。
	6 実際の支援内容は、公表の支援プログラムに沿っていると思いますか。	2					重症心身障害児に対応した支援プログラムとなっております。実際の支援でも、医療的ケアに対応出来る専門職を中心に、多職種で支援にあたらせて頂いております。
	7 子どものことを充分理解し、子どもと保護者の「ニーズや課題」を客観的に分析した個別支援計画（放課後等デイサービス計画）になっていると思いますか。	2					日々の申し送りや事前面談などの際にお受けした要望等をもとに、それらを客観的に分析・検討し計画作成しております。
	8 計画書は、ガイドライン「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のうちの「本人支援」「家族支援」「移行支援」に沿って必要な項目が適切に選定され、また具体的に支援内容を設定していると思いますか。	2					ガイドラインに沿って、とくに5領域の視点「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」との関連性を支援内容に盛り込むようにしております。
	9 実際の支援内容は、「放課後等デイサービス計画」に沿っていると思いますか。	2					計画に沿った支援を行い、常に新たな課題が無いかの振り返りを大事にしております。
	10 事業所の活動プログラムはマンネリ化しない工夫がされていると思いますか。	1	1				子供の成長（学年）に合わせた内容を心掛けております。全職員が知恵を絞り、出来る限り新しい企画を実現出来るよう情報収集に努めております。
	11 地域の他の子どもと活動する機会があってもいいと思いますか。	1		1			地域イベント見学などの際に、交流の機会が持てるよう検討してみます。
	12 「運営規程」「支援プログラム」「利用者負担等」について、丁寧な説明がありましたか。	2					変更等がありましたら、あらためて丁寧に説明させていただきたいと思っております。
	13 支援内容の説明の際は、「個別支援計画書」を示しながら行われましたか。	2					面談にて一緒に計画書（案）を確認しながら丁寧に説明を行っております。
	14 家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族参加型の研修会の情報は施設内に掲示していますが、周知出来ていますか。	1		1			今後はお便りなどで直接情報を提供出来るよう改善してまいります。
	15 日頃から「子どもの健康や発達の状況」などについて、スタッフと共通理解ができていますか。	2					迎え時に家庭での様子や支援方法の要望などを確認し、利用後にはその日の園での様子の情報提供として支援記録簿の写しをお渡ししております。
	16 計画の見直しや子育てに関する助言等は、定期的に行われていると思いますか。	2					見直しは半年に1回定期的に行っており、新たな要望や利用者様の変化に対応しております。
	17 スタッフの支援は、「利用者・保護者に寄り添ったもの」となっていると思いますか。	2					ご家族様の気持ちになって、利用者様に寄り添う支援を心掛けております。

保護者への説明等	18	保護者同士の交流の機会（保護者会など）の希望がありますか。	1		1		対象児童が2名（うち1名は休業日のみ）や、保護者同士の都合（遠方や日程）が合わない事情で開催出来ておりません。今後は、児童発達支援センター主催の「親の集い（障害で子育てに同じ悩みをもつ親の集まり）」を案内してみようと思います。
	19	家族からの「相談・申入れ」に対し、事業所は適切に対応していると思いますか。	2				家族からの要望は記録を残し、管理者が速やかに対応する体制を整えております。
	20	こどもや保護者との「意思疎通や情報伝達」のため、事業所は丁寧な説明・対応など配慮を行っていると思いますか。	2				文字の解る児童へ計画書の一部を「ひらがな表記」にしております。また、寝たきりで会話の出来ない児童には、積極的に声掛けを行い反応（表情）を見て気持ちを汲み取る配慮を行っております。
	21	ホームページやLINEなどでは、行事予定・活動の様子・自己評価結果・連絡など適切な情報提供をされていると思いますか。	1		1	見ていないので、分かりません。	行事や活動の様子などは、LINEで個別に写真を提供しております。また、定期的にホームページにも掲載しており自己評価結果も毎年公表しております。今後は見ていただけるよう、ホームページ更新の案内を検討してみます。
22	「個人情報」は、十分に留意した取り扱いをされていると思いますか。	2				関係機関等への情報提供に関しては、事前の同意をいただいております。また、守秘義務についての職員研修も定期的実施しております。	
非常時等の対応	23	「事故防止」「緊急時対応」「防犯」「感染症対応」などのマニュアルは、保護者に周知出来ていると思いますか。	1		1		利用開始（契約）時に説明してはいたが、時間も経っているため再度説明の機会を検討したいと思います。
	24	防災避難訓練は定期的実施しホームページ上で公表しております。周知出来ていると思いますか。	1		1		ホームページの有効活用のため、今後は更新案内を行い周知していきたいと思えます。
	25	サービス提供中の事故（ケガ）防止、室内外の環境の安全について日々点検・補修により危険を排除しております。保護者へ周知出来ていると思いますか。	1		1		事業所の安全に関する取り組みについて、保護者へ今後どのように周知していくか検討し改善していきたいと思えます。
	26	事故等の際、速やかに連絡・状況説明が出来る体制をとっておりますが、保護者へ周知されていると思いますか。	2				事前に優先順位を付けていただいている電話番号や専用LINEによって、速やかな連絡・説明が出来る体制を整えており、保護者様にも周知しております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	2				利用者様に苦痛表情や泣きぐずりが無いかの確認を常に行って、安心安全な環境づくりを目指しております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	2				意思表示が難しい利用者様に対しても、出来るだけ笑顔を引き出せる努力を惜しまず続けていきたいと思えます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	2			利用日数が増えるといいと思えます。	支援学校が遠方のため、事業所滞在時間がほぼ無い状態となっており、普段の受け入れが出来ない事情があります。休業日で出来るだけ受け入れるよう対応していきます。